



士別の自然

士別市は北海道北部の中央に位置し、道立自然公園「天塩岳」をはじめとする山々や北海道第2の大河「天塩川」の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。西に天塩山地、東に北見山地が南北に並行しており、市の中心部は剣淵・名寄盆地を形成しています。東西に 58 km、南北に 42 km の広がりを持ち、面積は 1,119.22 km² で、広大な大地を有しています（市町村の行政面積は全道 8 番目、全国 21 番目）。そのうち約 75% は山林となっており、緑豊かな自然に恵まれています。

ここでは、天塩岳を源流とする天塩川上流域の自然や士別地域の大地の歴史、寒冷な北国特有の気候とそこに暮らす生き物を紹介しています。

